

科目名	独語 II			担当教員	小阪清行		
学年	5年	学期	通年	履修条件	選択	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	08G05_20290	単位区別	履修単位
学習目標	語学の学習を通して、広い視野の獲得を目指す。特にEUの存在が大きく取り上げられる今日、ヨーロッパを、その文化の根底から理解することに力を注ぎたい。そのため、文学・宗教・歴史などにも触れる。						
進め方	全般的な文法説明 → 辞書を利用した訳読 → ドリル → 会話テスト（時々）						
履修要件	独語Iを履修していること						
	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
学習内容	1	日本とドイツ、シーボルトA	(2)	受け身について理解する	B1:1		
	2	日本とドイツ、シーボルトB	(2)		B1:1		
	3	第九の初演、ドイツ兵俘虜A	(2)		B1:1		
	4	第九の初演、ドイツ兵俘虜B	(2)		B1:1		
	5	会話テスト	(2)		B1:3, B2:2		
	6	ゲーテの生涯A	(2)	過去形と現在完了形を理解する	B1:1		
	7	ゲーテの生涯B	(2)		B1:1		
	8	前期中間試験	(1)				
	9	ユダヤ人はなぜ迫害されたのか？A	(2)		B1:1		
	10	ユダヤ人はなぜ迫害されたのか？B	(2)		B1:1		
	11	ユダヤ人はなぜ迫害されたのか？C	(2)		B1:1		
	12	会話テスト	(2)		B1:3, B2:2		
	13	ヒトラーと抵抗運動についてA	(2)	関係代名詞の用法を把握する	B1:1		
	14	ヒトラーと抵抗運動についてB	(2)		B1:1		
	15	ヒトラーと抵抗運動についてC	(2)		B1:1		
	16	前期期末試験	(1)				
	17	試験の解答とアンケート・会話テスト	(2)		B1:3, B2:2		
	18	EUの言語はどうなるのか？A	(2)		B1:1		
	19	EUの言語はどうなるのか？B	(2)		B1:1		
	20	EUの言語はどうなるのか？C	(2)		B1:1		
	21	アーミッシュって何？A	(2)		B1:1		
	22	アーミッシュって何？B	(2)		B1:1		
	23	後期中間試験	(1)				
	24	アーミッシュって何？C	(2)	接続法を理解する	B1:1		
	25	会話テスト	(2)		B1:3, B2:2		
	26	アインシュタインの生涯A	(2)		B1:1		
	27	アインシュタインの生涯B	(2)		B1:1		
	28	アインシュタインの生涯C	(2)		B1:1		
	29	アインシュタインの生涯D	(2)		B1:1		
	30	学年末試験	(1)				
	31	試験問題の解答	(1)				
	32						
	33						
	34						
	35						
評価方法	定期試験を70%、平常点（会話テストなど）を30%の比率で総合評価する。						
関連科目	特になし						
教材	教科書：小阪清行他著 「改訂・ドイツ文法の森」（4年生のとき使用したもの） プリントを多く使用						
備考	毎回辞書を持参すること						